



事務局 伊藤道夫

笹川アフリカ協会では、一九八六年の設立以来、「SG (笹川グローバル) 2000プロジェクト」という食糧増産の支援活動を行っています。支援活動の中心は、アフリカの零細農民に、現代的な農業技術を指導し、食糧の生産量を増やすための手助けです。

「SG (笹川グローバル) 2000プロジェクト」

アフリカの食糧自給を応援

に体験してもらっています。その結果、増産に成功して近隣諸国に輸出したこともあります。エチオピア政府のことでありますが一九九六年に大増産に成功し、翌年のはじめに輸出できるようになりました。

単なる食糧援助ではなく、食糧自給を応援するのが目的です。

現地の農民や農業指導員に技術指導をするほか、改良種子・肥料の入手、農民への融資、貯蔵庫製

限られた資金を有効に活用する意味で、各国政府の農業機関をそのまま利用し、農業普及員に穀物の生産の新しい技術を伝えています。

そして、彼らを通じて農民に肥料、改良種子を配り、収穫を奨励

ウイ、モザンビークの十二カ国で、六人の外国人専門家が責任者として指導活動を展開しています。

すから、肥料、種子も無償で配らず、収穫後に返済してもらうという方法をとっています。

生産増に関しては、目に見える形で効果がでており、新しい農業に懐疑的だった現地の農民も、その成果には驚いています。

笹川アフリカ協会東京事務局
03-3769-2093



日本財団

The Nippon Foundation

<http://www.nippon-foundation.or.jp/>

私達は、献金の売上げの3.3%を受けて、この事業を支援しています。